

令和3年10月28日公安委員会会議概要

日 時	令和3年10月28日（木）午前9時40分から午後1時35分までの間
出席委員	外山委員長、小長谷委員、長澤委員、稲田委員、松永委員

第1 審議・報告案件

県警から、次のとおり報告を受けた。

1 苦情・相談取扱状況（9月中）について【警務部】

9月中は公安委員会宛ての苦情1件、警察宛ての苦情1件を受理し、いずれも調査中である。

本年8月以前に受理した苦情の処理状況については、公安委員会宛て1件、警察宛て1件の調査が終了した。これらは同一案件であり、不適切な対応は認められなかった。

9月中の相談受理件数は速報値で2,576件（前年同期比-51件）であった。

感謝事例としては、行方不明者の捜索に関する感謝の手紙、交通事故の対応に関する感謝の言葉などがあった。

2 年末に向けた飲酒運転抑止諸対策の推進「しずおか・アフターコロナ飲酒運転・ストップ作戦」【交通部】

(1) 飲酒運転の現状

○ 飲酒運転事故及び飲酒取締り状況（平成28年～令和3年9月末）

飲酒運転に係る違反総数及び検挙件数は年々減少している一方、事故により飲酒運転が発覚した件数は下げ止まり感が認められる。

○ 飲酒運転事故死者数（平成28年～令和2年）

- ・ 過去5年間における四半期別の飲酒運転事故死傷者数については、10月から12月の期間が最も多く、全体の28.5%を占める。
- ・ 飲酒が伴う交通事故による死者数の割合は、飲酒なしの事故に比べて14.4倍となり、死亡事故に直結する極めて危険な犯罪と言える。

○ 傾向

先月末、緊急事態宣言が解除され、飲食店への時短要請が全面解除されたことに伴い、今後、人流抑制が緩和され、飲酒運転の増加が懸念される。

また、例年10月から年末にかけて飲酒運転事故の発生割合が高く、約3割を占める上、飲酒運転は死亡事故のリスクを増大させる傾向にある。

(2) 「しずおか・アフターコロナ飲酒運転・ストップ作戦」

令和3年11月1日（月）から令和3年12月31日（金）までの2か月間、交通指導取締りや広報啓発活動を強化する。

- ・ 交通指導取締り
 - 「PDC Aサイクルに基づく取締り場所の選定」
 - 「多角的飲酒検問・よう撃捜査の実施」
 - 「飲酒運転取締り強化日の指定」
 - 「背後責任の追及」
- ・ 広報啓発活動
 - 「酒類提供飲食店や関係機関・団体等と連携した広報啓発活動」

「交通事業者に対する飲酒運転容疑車両の通報要請」

「SNS等を活用した広報啓発活動の推進」

委員が「背後責任の追及に関する取組の効果はどうか。」と質問し、県警が「飲酒する客に運転の有無を確認するなど意識の高い店が増えてきてはいるものの、依然として意識の低い店もあることから、引き続き、飲酒運転をしない、させない、酒類は提供しないという規範意識を高める活動に努めていく。」旨説明した。

3 運転免許日曜窓口実施時における安全運転サポート車体験乗車会の試行実施について【交通部】

(1) 概要

一般社団法人日本自動車販売協会連合会静岡県支部（通称「自販連」）と中部運輸局静岡運輸支局及び県警察が締結した『「安全運転サポート車」の普及啓発に関する協定』に基づき、運転免許日曜窓口等の来庁者に対する安全運転サポート車の普及啓発に向けた体験乗車会を試行実施する。

- 実施日 令和3年11月21日（日）以降の各月第3日曜日
- 場所 中部運転免許センター
- 体験予定者数 約100人
- 実施内容

運転免許センター試験コースにおいて、来庁者等のうち希望者に、安全運転サポート車の「衝突被害軽減ブレーキ」及び「ペダル踏み間違い時急発進抑制装置」等の先進安全機能を体験してもらう。

(2) 検討事項

本試行実施を踏まえ、実施規模、実施内容等について検討し、令和4年4月以降、県内3か所の各運転免許センターに拡大実施する。

4 熱海市伊豆山土石流災害に伴う災害警備活動について【警備部】

(1) 被害概要

- 発生状況
令和3年7月3日（土）午前、熱海市伊豆山地区において発生
- 被害状況
 - ・ 人的被害 死者26人、行方不明者1人
 - ・ 建物被害 被害棟数136棟（全壊53、半壊11、一部破損34、その他38）
- 避難者数
10月20日（水）をもって避難者なし

(2) 捜索状況

8月28日（土）までに26人のご遺体が発見され、検視等を実施。
以降は、残る1人の行方不明者の自宅より海側に重点を絞り、捜索を継続中。

(3) 今後の見通し

捜索部隊が手掘りにより作業可能な箇所については、11月中の完了を目標に作業を進める。熱海市が委託する重機作業の再開に合わせ、協働した捜索に移行する予定。

委員が「長期に亘る捜索活動に感謝する。残るお一人の行方不明者について、引き続き、発見活動をお願いしたい。」と意見した。

5 11月中の警察学校主要教養計画等について【警察学校】

- 入校者数
初任科生については、101人となる。
任用科・専科生は、6課程合計127人の入校が予定されている。
- 主要教養計画
健脚訓練、特別支援学校研修、機動隊体験入隊、秋季体育大会、総務部長訓育、実務研修（私服）を実施予定である。
- トピック
入校式の開催について（初任科短期課程）

委員が「特別支援学校での研修を通じて、障害を持つ子どもたちの特性などについて、しっかりと理解を深めていただきたい。」と意見した。

6 令和3年度情報技術講演会の開催について【情報通信部】

最新の技術動向に関する知識の向上を図ることを目的として、令和3年12月7日(火)午後1時30分から、県警職員及び情報通信部職員対象に、情報技術講演会を開催する。

(1) 演題（仮題）

- サイバーインテリジェンス、サイバーセキュリティについて
- サイバー犯罪捜査とデジタルフォレンジックについて

(2) 講演者

- サイボウズ株式会社 セキュリティ室 担当者
- 日本電気株式会社 サイバーセキュリティ戦略本部 担当者

第2 個別決裁・報告等

- 1 静岡県手数料徴収条例の一部改正の概要について【生活保安課】
- 2 公安条例の取扱状況について【警備課】
- 3 審査請求書の受理等について【警察相談課】
- 4 交通切符等の紛失防止対策等について【交通指導課】
- 5 交通取締りの対象となる「背後責任」について【交通指導課】
- 6 審査請求の受理報告について【総務課】
- 7 公安委員会宛て文書等について【総務課】
- 8 警察署協議会委員の辞職の申出及び委嘱候補について【総務課】

第3 運転免許の行政処分

運転免許の取消しにかかる意見の聴取・聴聞の実施結果と処分に関する説明を受け、18件の行政処分を決定した。